

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 「あだたん!!!!」が「ぼっちり」を活用して鏡川上流で動画撮影！

7月13日(土)、高知大学の学生団体「あだたん!!!!」の学生さんが、鏡川上流・土佐山桑尾沈下橋で動画撮影を行いました！

あだたん!!!!の学生さんは、令和4年度に「ぼっちり」を活用した取組の紹介動画を制作しており、今回も、前回と同様、まちのコイン「ぼっちり」の「鏡川・桑尾沈下橋 & 古民家活用プロジェクト」から発行されている「古民家半日利用券」を活用して撮影を行いました！



あだたん!!!!の学生さんが作成した動画は、令和4年度「夏のDigi田甲子園」(地方公共団体によるデジタル技術を活用した地方創生の取組を募集し、投票と表彰を行うもの)に高知県代表として選出されました！



屋外サウナなど、様々な用途で利用されている古民家を訪れました！



「みんなの鏡川水族館」から発行されている釣り体験チケットを活用し、地元の釣り名人に教わりながら、沈下橋で釣りに挑戦しました！



続いて、「ぼっちり」のスポットでもある土佐山公民館でカレーを作りました！



公民館入口のQRコードを読み取ってぼっちりをゲット！



カレーの食材は学生さんが調達。タイトルは「初心者が作るカレー」だそうです♪



あだたん!!!!の顧問の先生もドローンを持って撮影に同行してくださいました。



作ったカレーを持って鏡川に出発！川沿いに机を並べて、透き通った鏡川や緑豊かな風景を眺めながら食事を楽しみました。風景やカレーの写真も、しっかりと撮影！

今後、撮影した写真をもとに、学生さんによる動画の編集作業が行われます！

普段は下流域で暮らす学生の皆さん。今回、上流域での川遊びなどを通じて感じたことを、素敵な動画にまとめてくれることを期待しています♪



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android